

重点アクションプラン

■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	備考
			平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	
施設整備	下水道	未整備地域の整備											
	下水道(暫定浄化槽)	浄化槽設置補助事業											
	コミプラ	整備完了											
	浄化槽	浄化槽設置補助事業											
実行メ ニュー (早期概 成)	共通	低コスト手法による整備の実施											
		事業費の増加による整備期間の短縮の実施											事業費を6.3億/年から7.3億/年に増加
		補助金による浄化槽整備の促進											合併処理浄化槽への転換普及啓発を実施

②目標値及び概算事業費等

	全体	流域関連公共下水道		集落排水施設	その他 集合処理 (公共事業) (コミプラ)	浄化槽		その他	アクションプラン 実行時の効果	備考
		暫定浄化槽				個人 設置型	市町村 設置型			
整備手法	整備人口(人)	30,504	27,563	2,545	336	60	0			
	※中段:アクションプランの整備人口数	(13,510)	(12,500)	(987)	(0)	(23)	(0)			
	※下段:アクションプランの整備人口数(流入人口)	(4,208)	(4,208)							
	整備面積(集合処理分)(ha)	672.7	460.6	208.4	3.7					
目標値	※下段:アクションプランの整備面積	(456.3)	(247.9)	(208.4)	(0)					
	汚水処理人口普及率(%)	88.3%	79.8%	7.4%	1.0%	0.2%	0.0%	4%増加	コスト削減の内容	
	汚水未処理人口(人)	4,027	0	3,946	0	81	0	1,391人減少	H28-37コスト削減額	
計画区域内人口	34,531	27,563	6,491	336	141	0			曲管使用 1.1億円	
計画汚水量(m <sup>3</sup> /日)※日平均	10,642	10,474	2,467	168					改良型伏越し 1.5億円	
計画汚泥量(t/日)※日平均	8.26	8.10	1.91	0.16					露出配管・簡易被覆 1.6億円	
概算 事業費	流域関連公共下水道建設費(百万円)	7,311	7,311		0		0		合計 4.2億円	
	流域下水道建設費(百万円)	2,244	2,244		0		0		中間年度(H32)の汚水普及率	
	計	9,555	9,555		0		0		全体 70.52%	
実行メ ニュー	整備人口1人当たりの建設費(千円/人)	571.9	571.9		0		0	効果	下水道(暫定浄化槽) 8.37%	
	低コスト手法による整備の実施		○					コスト削減額4.2億円	コミプラ 0.97%	
	事業費の増加による整備期間の短縮の実施		○					整備期間の2.3年短縮		
	下水道の整備が遅い区域を暫定的に浄化槽補助により整備			○				下水道遅延区域の普及率の増加	平均整備面積	
									H15-27 16.3ha/年	
									H28-37 24.8ha/年	
									(52%増加)	